

2025年自己評価 結果公表

学校法人聖愛幼稚園

1、評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取り組み状況
園の教育理念・教育方針の理解	園の教育理念や教育方針を園内研修、外部研修等で十分理解し、幼児の姿をイメージしながら保育にあたっている。
幼稚園教育要領の理解	幼稚園教育要領については、園内研修等で読み合わせをして理解を深めている。
保 育 計 画	・指導計画は、教育要領、教育課程を十分理解した上で、保育記録を取り子どもの姿から保育計画につなげて実践していくことが出来るように努めている。 ・保育計画の振り返り、評価、反省を行い、次の保育計画に生かせるよう話し合いを行っている。
環 境 の 構 成	・指導計画に基づいて幼児の発達や生活を見通し、幼児自身が自ら活動を生み出し、主体的にかかわれるような環境設定をしている。 ・教師の願いや意図をもって幼児の成長を促す環境設定をしている。 ・個々の幼児〔配慮の必要な幼児〕についてどのような配慮、支援があればよいか話し合い、職員間で相談・情報共有を行っている。
研修と研究	・園内研修、園外研修にはそれぞれの目標をもって参加し、保育に還元できるように努力している。 ・自己課題、園の課題を各自が自覚して研修に参加している。 ・研修後は、研修報告書を提出し、他の職員と情報共有に努めている。
保育の在り方、幼児への対応	・健康と安全への配慮は看護師を中心に職員全体で行っている。 ・少人数クラスの特性を生かし、一人ひとりの幼児を観察し、家庭での理解を踏まえて関わりができています。また幼児同士の関わりの中でその姿をとらえ、心の動きを理解するように努めている。 ・職員会議やミーティングを通じて保育同士が協力し合い、連携している。
教師としての良識、義務等	・保育時間外でも保育者としての自覚を持った言動を心がけている。 ・園内にはプライベートな生活を持ち込まないようにしている。 ・幼児や保護者との対応には公平さを欠かさないようにしている。 ・朝と帰りのあいさつは明るく親しみを込めている。 ・感謝の気持ちを言葉で表している。 ・服装、髪型など身だしなみは清潔感のあるものを 心がけ、自らの健康にも配慮する。 ・職務上知り得たプライバシーに関する情報などの秘密を守っている。
保護者支援	・保護者及び子どもの個人情報口外しない。 ・国籍・思想・障害によって区別、差別はしない。 ・キッズビュー、成長の記録、お便りを通してきめ細やかな情報発信を心掛けている。 ・3歳未満児はキッズビューの記入、成長の記録、送迎時のコミュニケーション、展示物等で園への保護者の理解を図る。 ・3歳以上児はキッズビュー、クラスだより、成長の記録、懇談会、保育参加、展示物を通して子どもや幼稚園への理解を深めてもらう様に努力する。 ・保護者に対してPTA活動を理解していただき、負担になり過ぎない様に協力を求め、子どもたちが豊かな園生活、行事を送れるようする。 ・保護者に保育参加に参加していただき、子どもや園全体の理解を深めてもらう。
地域との連携 子育て支援 小学校との連携	・地域の自治会の部会と園児との交流を行なう。(紙芝居・) ・地域の行事(防災訓練・公民館の清掃)に積極的に参加する。 ・地域の回覧板、掲示板などに子育て支援情報を掲示する。 ・公園に出かけて、親子との交流を行う。 ・子育て支援は、利用者のニーズを聞きながら、利用者に寄り添い、情報提供を発信している。 ・近隣の小学校と懇談会を持ったり、年長組の子どもたちの様子を見に小学校の教師が来園して連携を図る。

安全・衛生管理	・職員全体で安全確保に努め、園外保育等は下見に行ったり散歩計画表を作り、情報を職員全体で共有している。 ・教職員で救命救急講習会〔AED講習〕、嘔吐処理研修会、感染症研修会など看護師が中心に行い、各種マニュアルも全職員で共有している。 ・消防署、警察署と連携して避難訓練を行っている。また災害時の引き渡し訓練も行っている。
---------	---

上記の項目は概ね取り組み達成しているが、項目によって達成できていない部分も見られた。また担当する部門によって達成度にばらつきがあり、今後の課題として取り組もうと思う。

2. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み
教育方針・教育内容の理解	・教職員が相談し合える園内研修や職員会議を設け、保育内容の充実、教師の質の向上に努める。 ・保育記録〔ドキュメンテーション〕、こども会議、フローダイアグラム等の研究をさらに重ね、保育計画につなげて保育の質を高める。
研修と研究	・幼稚園教育要領の学びを進める。 ・園内研修・外部研修など年間を通して計画的に参加する。 ・預かり保育の内容を研究し、保育に生かしていく。
安全・衛生管理	・今後も救命救急講習会、嘔吐処理、感染症研修を引き続き行いマニュアルの共有を徹底し、緊急に備える。 ・避難訓練の中で防災、防犯〔不審者対応含〕について研修・研究をし、緊急時の対応を徹底する。
保護者との連携	・保護者との対面でのコミュニケーションを大切にして信頼関係を築いていく。 ・ICTをさらに活用してより子どもの様子や育ちを発信する。
教師としての良識	・教師としての必要な知識、良識を持つための研修を行う。
地域との連携 子育て支援 小学校との連携	・地域の施設、自治会と連携して一層園への理解を深めてもらう。 ・地域に開かれた子育て支援の場として様々な機能を発揮する。 ・近隣の学校、施設に働きかけ交流の場を増やしていく。